

## 学習内容報告書 フォーマット

学校名	和歌山県立串本古座高等学校
授業者	戸瀬 太貴, 菅井 崇文

### 6. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

#### 6-1. 単元名

海と地域をつなぐ ～串本地域の活性化をめざして～

#### 6-2. 学年

3 学年

#### 6-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

水産生物探究（理科）

#### 6-4. 単元の概要

紀南地域に関わる水生生物・海洋環境についての専門知識や、和歌山県および串本町の観光についての知識を、外部の専門家の講義や実習を中心に学ぶ。また、アンケートやプレゼンテーションの手法、パワーポイントによる資料作成の手法などを学ぶ。それらの知識や技能を用いることで、生徒目線の串本町の課題や地域活性化についての課題、さらなる探求してみたい課題などを主体的に発信していく力を育む。






#### 6-5. 単元設定の理由・ねらい


地元に関わる水生・水産生物、海洋環境や観光に関する基礎的な知識を習得する。地元地域の教材を活用した授業を通して、未来のローカルリーダーとなるための郷土への愛着心や主体的に学習する力、自ら課題を見つけ探究する力、意見を他者に伝えるためのコミュニケーション力等を育む。

#### 6-6. 育みたい資質や能力、態度

地元に関わる水生・水産生物、海洋環境や観光に関する基礎的な知識  
意見を他者に伝えるための技能やコミュニケーション力  
地域を愛し、地域の課題の解決に対して主体的に取り組む態度

6-7. 単元の展開（全40時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
2	養殖飼料・魚食・フルーツ魚について学ぶ	近畿大学水産研究所浦神実験場の教員による講義 ポートフォリオを用いて講義の要点や自らが考えたことや疑問点をまとめる 授業への参加姿勢、聴く態度、ポートフォリオの内容を評価
2	串本地域に観光について学ぶ 	串本町観光協会の職員による講義 ポートフォリオを用いて講義の要点や自らが考えたことや疑問点をまとめる 授業への参加姿勢、聴く態度、ポートフォリオの内容を評価
4	紀伊半島に関する海流について学ぶ 	和歌山県水産試験所の職員による講義 ポートフォリオを用いて講義の要点や自らが考えたことや疑問点をまとめる 授業への参加姿勢、聴く態度、ポートフォリオの内容を評価
2	世界の食糧問題について学ぶ 	近畿大学水産研究所大島実験場の教員による講義 ポートフォリオを用いて講義の要点や自らが考えたことや疑問点をまとめる 授業への参加姿勢、聴く態度、ポートフォリオの内容を評価
3	水産生物（イカ）について学ぶ 	すさみ町立エビとカニの水族館の職員による講義および解剖実習 ポートフォリオを用いて講義の要点や自らが考えたことや疑問点をまとめる 講義や実習への参加姿勢、聴く態度、ポートフォリオやワークシートの内容を評価
2	川魚について学ぶ 	近畿大学水産研究所浦上実験場の教員による講義 ポートフォリオを用いて講義の要点や自らが考えたことや疑問点をまとめる 授業への参加姿勢、聴く態度、ポートフォリオの内容を評価

4	<p>磯観察実習</p> 	<p>近隣の磯で生物観察の実習</p> <p>メモに観察できた生物や自らが考えたこと、疑問点をまとめる</p> <p>実習への参加姿勢、協力して作業に取り組んでいるか、聴く態度、メモの内容を評価</p>
7	<p>Web 上のアンケートサービスを用いてアンケートをとる練習。</p> <p>Web 上のアンケートフォームを用いて、串本町に関する自分が意見を聞いてみたい事柄についてクラス内のアンケートをとり、結果をまとめて発表する。</p>	<p>アンケートを作成する際の留意点、web アンケートの作成法、得られたデータの読み取り方やまとめ方を指導</p> <p>得られたデータのまとめや発表の内容、聴く姿勢などを評価</p>
10	<p>これまで学んできたことを踏まえて、串本地域を活性化していくために自身が考えたことや、さらに深く学びたい内容や興味をもった内容などについて調べ学習や探究活動を行う。それをもとに Word やパワーポイントを用いて成果物を作成</p>	<p>Word やパワーポイントの作成法、アンケートや野外調査の方法などを指導</p> <p>提出された成果物、課題に取り組む姿勢を評価</p>
4	<p>2年間の学んだことのまとめ</p>	<p>2年次の「海洋環境」および本講座で学んだ内容に関して、学んだことのまとめや授業全体の振り返りを行い、パワーポイントの資料にまとめる。</p> <p>まとめや資料作成の手法を指導</p> <p>作成した成果物の内容、課題に取り組む姿勢を評価</p>

## 7. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいても構いません。

### 7-1. 単元における位置づけ

単元  時間中の  時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

### 7-2. 本時の目標

海洋環境・水産生物探究の 2 年間の講義を学んだ内容を踏まえて、串本地域を活性化していくために自身が考えたことや、さらに深く学びたい内容や興味をもった内容などについてまとめた資料を完成させる。

### 7-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>前回までの作業の振り返り</p>	<p>パソコンを利用。パワーポイントやワードレポートの体裁など作成上の留意事項を再度確認させる。</p>
<p>パワーポイント・レポート作成 進捗状況の相談</p>	<p>成果物の進捗状況について、机間巡視を行いながら必要に応じて作成上のアドバイスを行う。 文章表現や構成、引用の手法などについても個別指導を行う。 ・評価 成果物の作成について積極的に取り組んでいるか【<b>関心・意欲・態度</b>】</p>
<p>資料の提出と次回の活動内容の確認</p>	<p>提出前に再度読み返して読み手が読みやすい文章となっているか確認させる。 提出を終えた生徒は教師のチェックを受け、次回以降さらに内容をブラッシュアップしていくことの指示。 未提出の生徒は引き続き作成に取り組むことの指示。 ・評価 自らの調査結果と意見に基づく客観的な資料やレポートが作成できているか【<b>思考力・判断力・表現力</b>】</p>

## 8. 今回の活動の自己評価

本単元は、年間を通して外部機関と連携した様々な活動を行い、それらをもとにして最終的に自らの考える地域活性化についての意見を表現する、あるいはより深く学びたい内容などを探究するものである。当初は意見を出し、それを発表することに関して苦手意識の高い生徒が多かった。しかし、学校外の多くの外部講師との交流、しっかりとした振り返りと自らの意見を書くための時間や教材の確保、プレゼンテーションやレポート等の作成練習等を通して、生徒は徐々に独自の視点で積極的に意見を考えて表現できるようになった。探究活動や資料作成に関して、納得できない箇所があれば積極的に質問し、改善に取り組もうとするなど自ら自発的によりよい成果物を仕上げようとする態度も見られた。これは、教師から一方的に与えられた課題に取り組むものではなく、生徒が自ら考えた探究課題に取り組ませたことも関係しているのかもしれない。また、地域の教育資源を活用することにより、生徒は学習内容と自分自身との関わりをより身近に感じ、興味をもって主体的に学習に取り組んでいる様子であった。このことから、今後さらに積極的に地域の教育資源を活用していくことで、より充実した主体的・探究的な深い学びを展開することができる可能性が感じられた。

## 9. 今後の課題

本単元は、年間を通して様々な活動を行い、それらをもとにして最終的に自らの考える地域活性化についての意見やより深く学びたい内容などを探究するものである。生徒は独自の視点で意見を考えて表現できるようになった一方で、基礎的な学問知識の不足によって専門家の講義の理解や、参考資料の読解が十分できないこともあった。したがって、専門家の講義や探究活動と並行して、生物学や海洋学などの基本的な知識を習得させ、さらなる深い学びとしていけるような授業計画が必要である。また、過去の学習内容に関して、学習の記録が十分に取れていない生徒は成果物の作成に苦慮している様子もあった。そのため、各学習の記録をその都度しっかりとる学習習慣を身につけさせておく必要がある。

## 10. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

本単元は、年間を通して様々な活動を行い、それらをもとにして最終的に自らの考える地域活性化についての意見やより深く学びたい内容などを探究していく単元である。様々な活動が長期にわたって展開されるため、過去に学んだ内容がしっかりと形に残り、振り返ることができるようポートフォリオ等を活用するなどして学びを蓄積しておくことが必要である。

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書\_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書\_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。